

やまばと通信

多摩市立図書館 情報誌 189号

多摩市立図書館(本館)に上ってゆく坂の桜。(平成22年撮影)
この春はお花見の余裕などとても、という方が大勢いらっしゃる
ことと思います。一日も早い復興と、桜の花びらのように、優しい
幸せが皆様に降り積もりますようお願い申し上げます。



主な記事

- p.1 「被害に遭われた皆様に
お見舞い申し上げます」
「地震による図書館サービスの影響」
- p.2 「停電時の図書館サービス」
- p.3 「市民連絡会議にご参加下さい」
「第4回ほんともフェスタ報告」
「唐木田図書館開館しました」
- p.4 「マナーアップキャンペーン
ブックポストについて」

唐木田図書館 オープンしました!

唐木田図書館が 唐木田駅から徒歩3分、からきだ菖蒲館(しょうぶかん)の1階にオープンしました。

赤ちゃんからお年寄りまであらゆる年代に利用いただけるよう図書・雑誌を揃えています。
ブラウジングコーナー(雑誌・新聞コーナー)は図書館の外にあり、図書館が閉館していても
からきだ菖蒲館(コミュニティセンター)の開館時間内は閲覧が可能です。

▽開館時間 平日=午前10時~午後6時、土日=午前10時~午後5時

▽休館日 毎週月曜日、国民の祝休日、年末年始、特別整理期間

▽利用者登録に必要な書類(多摩市の図書館のカードをお持ちでない方のみ)

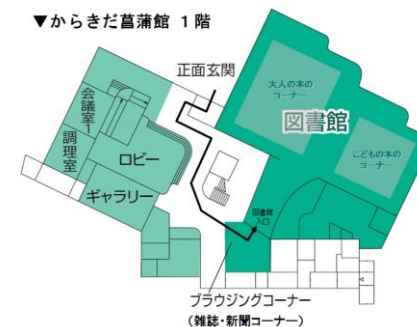
多摩市にお住まいの方:住所・氏名が確認できる保険証や免許証など
多摩市に在勤・在学の方:上記の他、勤務先・学校の所在地がわかる
職員証・学生証など

他市区町村にお住まいの方は お問い合わせください

▽住所 〒206-0034 多摩市鶴牧6-14

▽電話番号 (042) 338-0660

▼からきだ菖蒲館 1階



唐木田コミュニティセンター(からきだ菖蒲館)

▽開館時間 午前9時~午後9時30分

▽休館日 毎月第2・4月曜日と年末年始

※唐木田図書館の開館時間は、4月24日までの間 午後5時までとさせていただきます。
またコミュニティセンターの開館時間も、24日までの間は不規則となります。

マナーアップキャンペーン

ブックポストのご利用について



こちらの写真は、とある日のブックポストの中身です。この日は返却数は少なかったのですが、残念ながらページの折れなど、資料の破損が散見されました。

ブックポストは便利に利用いただける反面、その構造上、どうしても資料に負担がかかります。ポストにお返しいただく際には投げ込まず、なるべく地面と水平になるよう、そっと落とすようにしてください。また左記の資料はポストに返却できませんので、窓口にご返却ください。

- ・CDやカセットなど。またそれらやCD-ROM等が付属した本・雑誌
- ・借用資料(多摩市外の図書館からお借りした本)
- ・ポストの口より大きな資料

今回の臨時休館中は、ブックポストへの資料返却にご協力いただきありがとうございます。地震の影響で多くの本が破損してしまいましたが、ポストでは資料が傷まないよう、ご協力をお願いいたします。

このたびの地震により被害に遭われた皆様へ

心からお見舞い申し上げます

3月11日(金)に発生した東日本大震災の影響により、長期間にわたって休館したことをお詫びいたします。

当初は、各施設の安全を確認し、床に落ちた本を棚に戻した後、早急に開館する予定でした。しかし節電に協力すると共に、余震、停電、避難者の受け入れなど全てが不確定な状況の中で、多摩市としてその時点での最善と判断した方針が「施設閉鎖」でした。この方針から、3月中は市内の殆どの施設を閉鎖することとなりました。

図書館が閉館している間、お叱りの電話が相次ぎました。ご発言は真摯にお受けしつつも、4月1日の再開を迎えた朝、更なるお叱りを予想して重い気持ちになっていました。しかし、開館後の光景は、予想に反するものでした。「うれしいです」「返すのが遅くなってごめんなさい」「大変でしたね」窓口で頂いたお言葉の多くは、ねぎらいや励まされたのです。これほど多くの方々再開を静かに喜んでくださった、その重みに胸が詰まりました。

皆様がこの文章をご覧になる頃も、計画停電と節電のため、開館時間の短縮や臨時休館、業務の一部制限など引き続きご不便をおかけしていると思いますが、どうか、ご理解をお願い致します。

今回皆様からいただいたご意見を、今後に生かせるよう思いを新たにしつつ、心からのお詫びと、感謝を申し上げます。

多摩市立図書館長 片岡 千晴

(停電時の対応など、関連記事を2面に掲載しています。)

多摩市立図書館

〒206-0033 多摩市落合2-29

(電話)042-373-7955

(FAX)042-375-9459

図書館ホームページアドレス
携帯電話アドレス

<http://www.library.tama.tokyo.jp/>
<http://www.library.tama.tokyo.jp/i/>

2011年4月 発行



市民連絡会議への参加者を募集しています

多摩市では 23 年度に第二次多摩市子どもの読書活動推進計画を策定いたします。

子どもの読書に関心のある市民・団体（地域文庫・よみきかせボランティア等）の皆様のご提案や意見を具体化し計画を策定するため、市民連絡会議を開催しています。

市民連絡会議の代表と庁内関係課の職員で構成する幹事会で、それぞれの立場での様々な意見を共通のものにし、より現実的な計画を策定していきます。

子どもの読書に関心のある方に広く参加をして頂きたく、市民連絡会議への参加をお待ちしています。

ぜひ積極的なご参加を、よろしくお願い致します。

問合せ先 多摩市立図書館（本館）子どもの読書活動推進担当

停電が実施された場合の図書館サービスについて

- ・貸出、検索、予約、利用者用端末の利用 → できません
- ・予約資料の受取 → できますが、利用者カードをお持ちください
- ・返却、閲覧 → できますが、消灯の中でのご利用となります

◇施設内にある図書館は、施設が閉鎖となった場合、図書館も閉館します。

◇図書館システムの中心が停電実施地区にあるため、計画停電が予定されている時間帯は、システムを使用する全ての業務ができません。

◇節電のため、停電予定時間帯は館内の電気・空調を基本的に切らせていただきます。また停電の時間外においても、電気・空調を節電対応とさせていただきます。

多摩市内に避難されている方も 図書館を利用いただけます

多摩市にお住まいの間はカードを作成し利用いただけますので、避難されている方をご存じでしたら是非ご案内ください。必要書類は図書館にお問い合わせください。

地震による図書館への影響について

今回の地震は、図書館の開館中に発生しました。各図書館において、放送や声かけによる避難誘導にご協力いただきありがとうございました。揺れの方向があり、各図書館の棚の配置により、影響に差がりましたが、永山図書館では、約7割の本が棚から落下しました。



地震後の永山図書館。棚板ごと床に落ちた箇所もあり、本を戻すどころか棚に近づくことすら出来ませんでした。多くの本のページが折れ、破損してしまいました。

このような状況の中、怪我をされる方が一人もいらっしゃらなかったのは、ご来館中の皆様が、落ち着いて行動して下さったおかげです。もし図書館内で揺れを感じたら、まず本棚から離れていただくようお願いいたします。大した揺れでなく感じられても、規模の小さい地震の後に、大きな本震がくる場合もあります。館内放送に留意いただき、職員の誘導に従って速やかに避難してください。

休館中は基本的な内部業務を継続しつつ、復旧作業や帰宅困難者の支援、避難所業務、学童のつきそい、市役所での電話問合せ対応、乳児への飲料水の配布などを行いました。このような時こそ図書館は開館すべきでは」と悩み続けた3週間でしたが、せめて用意できている資料だけでもお渡しするために、3月末の3日間、予約資料の受け渡しを行いました。

図書館の開館や市の対応について、休館中は途切れなく電話でのお問い合わせをいただきました。情報は、できるだけ速やかにホームページに掲載し、また各館の入口やブックポストに掲示しましたが、インターネットをお使いでない方々へのお知らせ方法や非常時の一部開館など、今後より一層の工夫をして参りたいと思います。



まず本を床に積み上げ、通路を確保しました。この本は右の棚、これは左…と大体の位置に戻し、調整しつつ全ての本を戻すまでに数日が掛かりました。

第4回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》が開催されました！

『多摩市子どもの読書活動推進計画』に基づいて作られた、多摩市子どもの読書活動推進連絡会。《ほんともフェスタ》はその連絡会のなかで、市民、学校、市役所のメンバーがアイデアを出し合い開催されました。毎年、おはなし会や講演会などで、大盛況の《ほんともフェスタ》ですが、4回目となる今回は多摩市立図書館（本館）とベルブ永山だけでなく、関戸図書館がメイン会場に加わり、2月27日（日）から3月6日（日）の間、延べ1,458人の方々に来場いただきました。

「親子で楽しめた」

「みんなで、読んだのが楽しかった」

「ちょっとつかえるからおもしろかった」（『群読』に参加された方）

「みんなで集まって聞くとより一層たのしくなりますね」

「昔話や紙芝居、外国語、あまり聞きかきがないのでよかったです」

「自分で作れてうれしかったです」（『布の絵本』・『ちくちくパズル』）

「子供に、（絵本を）読んであげる参考になりました」

「いろいろな（わらべ）歌を聞かせてあげたいと思います」

「新しい世界がひろがりました」

「この楽しさを子供たちに伝えたい」（大人向け講演会『科学遊び』）

など、紹介しきれないほど たくさんの感想をいただきました。



『声をあわせて楽しく群読！』から



『科学遊び』で紹介いただいた様々な本と工作。皆さん興味深くご覧になっていました。